

局所麻酔剤

日本薬局方 アミノ安息香酸エチル

アネステジン[®]「ホエイ」

Ethyl Aminobenzoate

貯 法：室温保存
使用期限：5年
(容器に表示の使用期限内
に使用すること)

承認番号	16100AMZ01031
薬価収載	1950年 9 月
販売開始	1952年 7 月
再評価結果	1979年 2 月

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

1. 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 乳幼児〔メトヘモグロビン血症をおこすおそれがある。〕
〔「4. 小児等への投与」の項参照〕

【組成・性状】

組成

販 売 名	アネステジン「ホエイ」
日 局 別 名	アネスタミン、ベンゾカイン
成分・含量 (1g中)	日局 アミノ安息香酸エチル 1g

製剤の性状

本剤は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味はやや苦く、舌を麻ひする。

【効能・効果】

〈経 口〉

下記疾患に伴う疼痛・嘔吐
胃炎、胃潰瘍

【用法・用量】

〈経 口〉

通常、成人にはアミノ安息香酸エチルとして、1日0.6～1gを3回に分割経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類	頻度	頻度不明
過 敏 症 ^{注1)}		過敏症状
消 化 器 ^{注2)}		食欲不振、悪心、口渇、便秘、下痢等
血 液 ^{注3)}		メトヘモグロビン血症

注1)このような場合には投与を中止すること。

注2)このような症状の継続又は増強がみられた場合は、減量又は投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

注3)異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上まわると判断される場合にのみ投与すること。〔妊娠中の投与に関する安全性は確立していない。〕

4. 小児等への投与

乳幼児には投与しないこと。〔メトヘモグロビン血症が報告されている。〕

5. 適用上の注意

投与時

- (1)長期連続投与は避けること。
- (2)服用にあたっては、口内にしびれ等を残さないため速やかに飲みくだすよう注意させること。

【薬効薬理】

局所麻酔薬であり、一次感覚神経の無髄（C）神経線維、細い有髄（Aδ）神経線維のNa⁺チャンネルを遮断することにより、痛覚温度感覚を抑制して作用を発現する。水に不溶で、局所適用後長時間その箇所に滞留し、持続的な表面麻酔が得られる。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：〔日局〕アミノ安息香酸エチル（Ethyl Aminobenzoate）

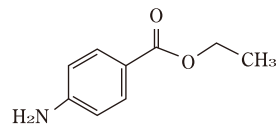
〔日局別名〕アネスタミン ベンゾカイン

化学名：Ethyl 4-aminobenzoate

分子式：C₉H₁₁NO₂

分子量：165.19

構造式：



性 状：本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味はやや苦く、舌を麻ひする。
本品はエタノール(95)又はジエチルエーテルに溶けやすく、水に極めて溶けにくい。
本品は希塩酸に溶ける。

融 点：89～91℃

【包 装】

500g

※※【文献請求先】

ファイザー株式会社 製品情報センター

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

学術情報ダイヤル 0120-664-467

FAX 03-3379-3053

※製造販売元

マイラン製薬株式会社

大阪市中央区本町2丁目6番8号

※販売

ファイザー株式会社

東京都渋谷区代々木3-22-7

